



■ 発達段階に応じたキャリア教育の目標

子ども一人一人の発達段階に応じたキャリア教育の目標を設定し、より具体的な取組を支援します。

就学前

生きる力の基礎を培う時期

豊かな心情・意欲・態度を育てる

- ◇ 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う
- ◇ 自立心を育て、人とかかわる力を養う
- ◇ 様々な環境に好奇心や探究心をもって主体的にかかわろうとする力を養う
- ◇ 言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う
- ◇ 感性と表現する力を養い、創造性を豊かにする

小学校

進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期

かかわり合う力・自ら学ぼうとする力を育てる

- ◇ 自己及び他者への積極的関心の形成・発展
- ◇ 身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上
- ◇ 夢や希望、憧れる自己のイメージの獲得
- ◇ 勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成

中学校

現実的探索と暫定的選択の時期

見通しをもつ力・やりぬく力を育てる

- ◇ 肯定的自己理解と自己有用感の獲得
- ◇ 興味・関心などに基づく勤労観・職業観の形成
- ◇ 進路計画の立案と暫定的選択
- ◇ 生き方や進路に関する現実的探索

高等学校

現実的探索・試行と社会的移行準備の時期

自らの将来を切り拓く力を育てる

- ◇ 自己理解の深化と自己受容
- ◇ 選択基準としての勤労観・職業観の確立
- ◇ 将来設計の立案と社会的移行の準備
- ◇ 進路の現実吟味と試行的参加